

山梨県韮崎市

# 山影遺跡 II

韮崎市藤井町南下条691-3番地地点

集合住宅建築にともなう埋蔵文化財発掘調査報告書

2008

韮崎市教育委員会  
韮崎市遺跡調査会

山梨県韮崎市

# 山影遺跡Ⅱ

韮崎市藤井町南下条691-3番地地点

集合住宅建築にともなう埋蔵文化財発掘調査報告書

2008

韮崎市教育委員会  
韮崎市遺跡調査会

## 序 文

韮崎市は、甲府盆地の北西端に位置しております。市内は塩川と釜無川という大きな河川が貫流し、両河川に挟まれて七里岩台地が甲府盆地に向かって楔形にのびています。今回の調査は七里岩東側片山と塩川とに挟まれた藤井平の一角で、集合住宅建築にともない実施されました。

藤井平は塩川の氾濫によって肥沃な土壌が形成され、古来有数の穀倉地帯でした。現在は圃場整備によって大きな水田が広がる平坦な土地にみえますが、古くは各所に自然堤防状の微高地が発達し、低地とともに網の目状の地形であったようです。遺跡は微高地となる自然堤防の上にあり、宮ノ前遺跡など数多くの遺跡が調査されてきております。山影遺跡も七里岩東側片山裾の微高地に発見されました。

調査の成果は、本報告書の本文に譲りますが、今回の発掘調査では、縄文時代から中世に至る遺物が発見されております。それらは、この地に生活をしていた先人たちの足跡を物語る貴重なものであり、調査面積は狭小でしたが、本発掘調査でもたらされたそれらの資料が、我々の遠い祖先の生活や社会を解明し、ふるさとの地域史復元の一助となれば幸いです。また、それらは文化財としても貴重であり、永く後世に伝えていくことが教育委員会の責務と痛感致しております。

最後に、山影遺跡の調査並びに報告書作成に伴い、多大なる御理解と御協力を頂いた関係の皆様方に深く感謝を申し上げます。

平成20年3月31日

韮崎市教育委員会教育長  
韮崎市遺跡調査会事務局長  
奥水 豊

## 例　　言

- 1 本書は、民間の集合住宅建築に伴い平成19年度に発掘調査された山影遺跡の報告である。
- 2 発掘調査は、八巻邦久氏の委託を受け蔚崎市遺跡調査会が実施した。調査組織は別に示すとおりである。
- 3 発掘調査は平成19年5月7日から5月16日まで行った。
- 4 整理作業及び本報告書の作成は、蔚崎市遺跡調査会が実施した。
- 5 凡例
  - ① 縮尺は各鉢図ごとに示した。
  - ② 実測図断面白抜きは土器、黒は須恵器、アミは陶磁器をあらわす。
- 6 発掘調査、整理によって作成された遺物及び資料は、蔚崎市教育委員会において保管している。

### 発掘調査組織

- 1 調査主体 蔚崎市遺跡調査会
- 2 調査担当 山下孝司（蔚崎市教育委員会教育課生涯学習担当）
- 3 事務局 蔚崎市教育委員会教育課生涯学習担当  
教育長 興水 豊、課長 雨宮勝己、課長補佐 水川秋人  
生涯学習担当リーダー 大石智久、清水育子・閑間俊明・清水正之
- 4 調査参加者  
萩原かつ美・田中美代子・長田りつ子

## 目 次

### 序 文 例 言 目 次

I 調査に至る経緯と概要 .....	1
II 遺跡の立地と環境 .....	1
1 遺跡の立地 .....	
2 周辺の遺跡 .....	
III 調査の概要 .....	2
IV 遺構と遺物 .....	5
1 遺構 .....	
2 遺物 .....	
山影遺跡出土遺物観察表 .....	5
V ま と め .....	10
写真図版 .....	

### 挿図目次

第1図 山影遺跡①と周辺の遺跡 (1/10,000) .....	2
第2図 山影遺跡調査位置図 (1/2,500—1/200) .....	3
第3図 山影遺跡遺物分布平・断面(遺物点見通し・断面上層)図 (1/40) .....	4
第4図 山影遺跡出土遺物① (1/2) .....	11
第5図 山影遺跡出土遺物② (1/2) .....	12

### 写真図版目次

図版1 山影遺跡遠望・山影遺跡遠景・山影遺跡近景 .....
図版2 山影遺跡発掘風景・山影遺跡遺物出土状況1・山影遺跡調査区西壁断面 .....
図版3 山影遺跡調査区北壁断面・山影遺跡遺物出土状況2・山影遺跡調査区全体 .....
図版4 山影遺跡出土遺物1・山影遺跡出土遺物2・山影遺跡出土遺物3 .....

## I 調査に至る経緯と概要

平成19年1月に株式会社東建託並びに地権者より塩崎市藤井町南下条691-3番地の土地にかかり、埋蔵文化財有無の照会がなされた。開発予定地域は、山影遺跡とその周辺区域にあたり、会社側と協議の結果、試掘調査を行ない、遺跡の存在を確認することとした。試掘調査は、平成19年4月4日・6日に実施し、遺物の出土がみられ遺跡と確認された。このため本調査の必要を会社側に伝え、集合住宅建築事業と調整した結果、現状保存を図ることができない箇所について発掘調査を行なうこととした。さらに原因者負担の根拠等について、地権者と協議を重ね、最終的に了解を得るなかで、建築工事の工程とのかかわりから急ぎ調査を終了する方向で5月7日から調査を開始することになった。

発掘調査は、平成19年5月7日より開始し5月16日まで行なった。調査は発掘区域の遺物包含層上までを重機で取り除き、人力によって遺構の確認を行ないながら、掘り下げていった。調査の結果明確な遺構は検出されず、遺物出土の写真撮影や測量等の遺跡記録作業を行なった。引き続き整理作業を行い、報告書作成は平成19年度内に行なった。

## II 遺跡の立地と環境

### 1 遺跡の立地

山影遺跡は山梨県塩崎市藤井町南下条地内に所在する。標高は371m程である。遺跡の所在する藤井町は、七里岩東側片山と塩川にはさまれた沖積低地であり、町名の藤井は古来穀倉地帯の藤井五千石として有名な藤井平に由来するようである。『甲斐国志』には「藤井保」として「穴山ヨリ南小田川・駒井・坂井・中条・下条・塩崎等ノ數村ヲ里人ハ藤井庄五千石ト云其川資ユニ名アリ慶長古高六千百余石後又千五六百石ヲ増ス西ハ片山新府ノ台、東ハ塩川ヲ帶ビ北ハ桐樹川ヲ界ヒトシ藤井渠ヲ穿ツ水利自在ヲ得テ夏時水田トシ冬陸田トナス且諸村ノ末ニ居リ余水聚米ルヲ以テ田地殊ニ肥饒ナリ」と記されている。

藤井平は塩川の氾濫原で、一見低平な土地にみえるが、旧河道の微低地と自然堤防状の微高地が入り組んだ網の目状の地形を呈している。古代の遺跡はこの微高地上に多く形成されており、山影遺跡も七里岩東側片山裾から東にかけて緩やかに傾斜した微高地の立地にある。

### 2 周辺の遺跡

山影遺跡では今回の調査地点①以外に、送電線埋替えにともなう調査が過去に行なわれ②、縄文時代中期初頭の遺構・遺物が発見されており、なかでも1号土坑からは幼児1例を含む火葬した人骨7体分が出土し注目をあつめた。

本遺跡の周辺には、③三光寺墓址、弥生時代・平安時代の④北下条遺跡、⑤下横屋遺跡、⑥北下条殿田遺跡、縄文時代の⑦櫻田遺跡、古墳時代の⑧枇杷塚遺跡、古墳時代・奈良～平安時代の⑨上横屋遺跡、縄文時代・古墳時代・奈良～平安時代の⑩後田堂ノ前遺跡、古墳時代・奈良時代の⑪坂井堂ノ前遺跡、縄文時代・平安時代の⑫宮地遺跡、古墳時代の⑬火雨塚古墳、縄文時代・奈良～平安時代の⑭宮ノ前遺跡、縄文時代・古墳時代・平安時代の⑮後田遺跡、弥生時代・平安時代の⑯堂ノ前遺跡、奈良～平安時代の⑰宮ノ前第3遺跡、⑱宮ノ前第4遺跡、古墳時代の⑲坂井南遺跡、縄文時代と近世～近代の⑳滝坂遺跡、散布地の㉑堂坂上遺跡、㉒藤井坂上遺跡などがある。

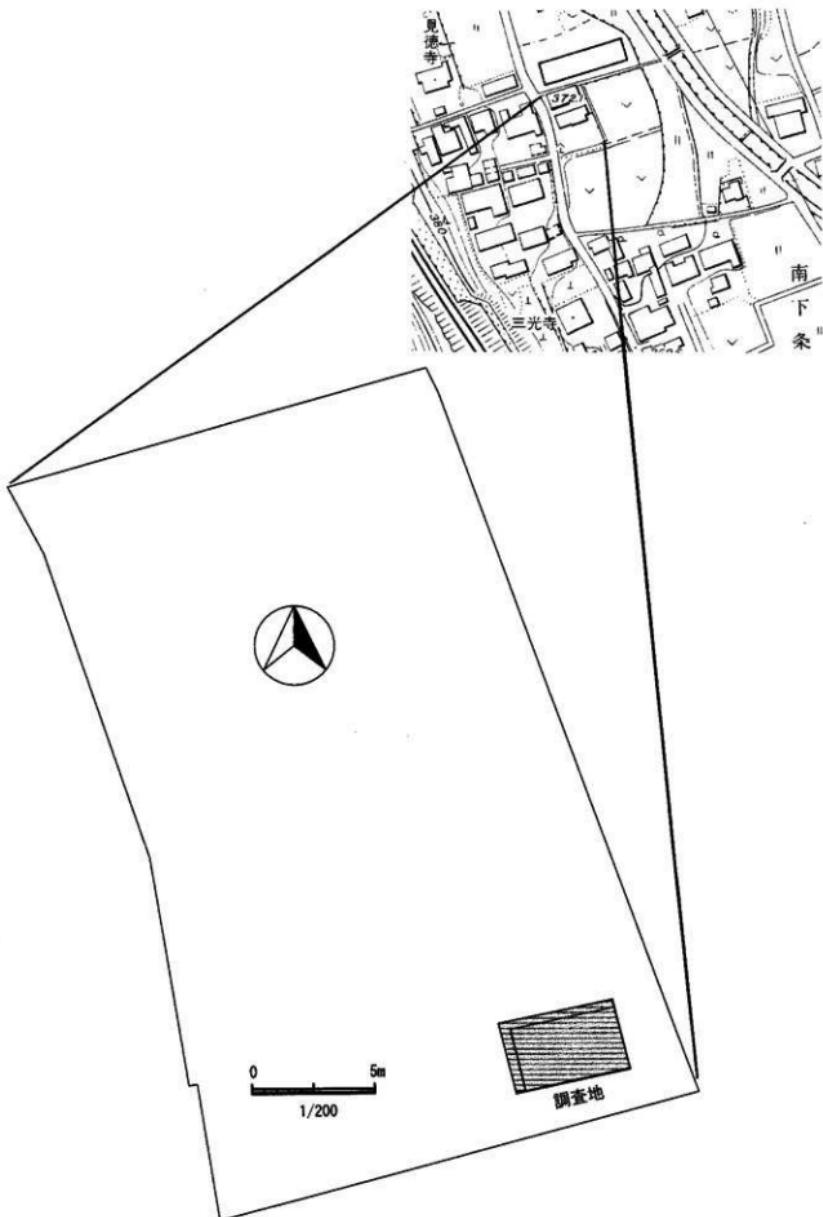


第1図 山影遺跡①と周辺の遺跡 (1/10,000)

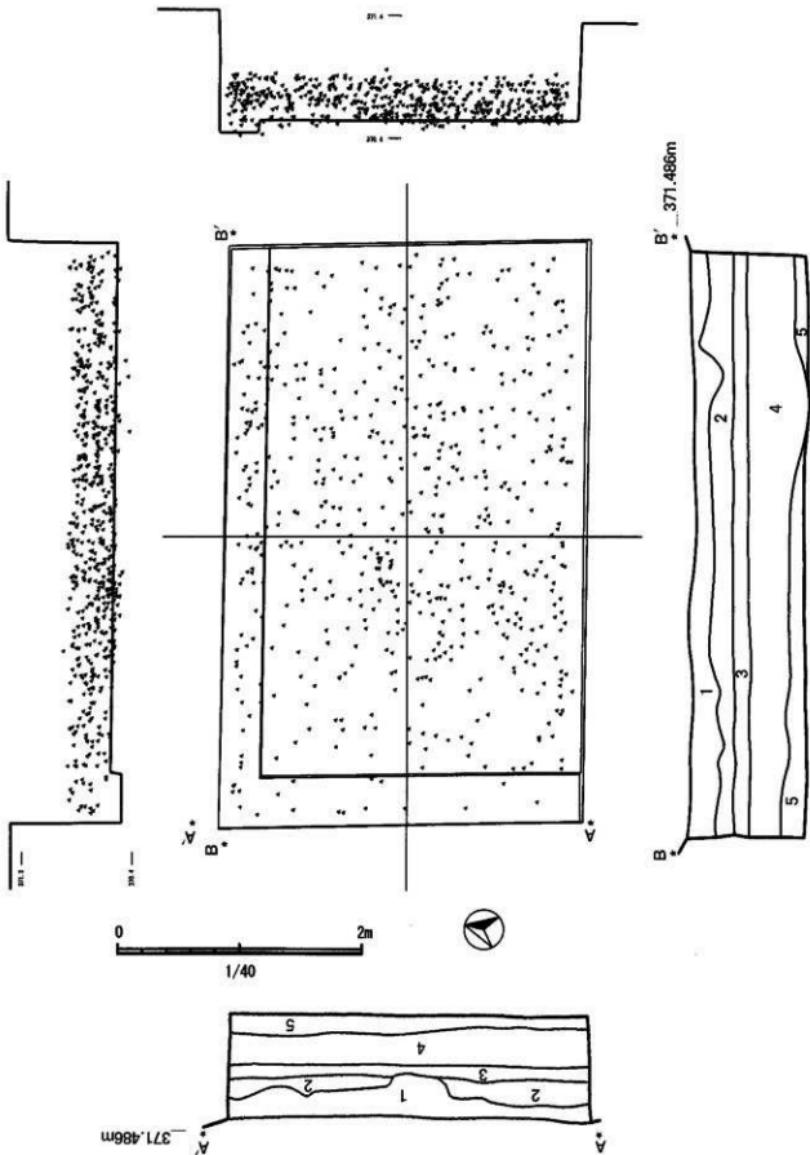
### III 調査の概要

調査は、土壤改良によって深く掘削される部分の約 $14m^2$ を対象に実施した。宅地の庭土や旧耕作土などを重機によって除去し、遺物包含層から人力による手掘りを行い、遺構の確認と遺物の発見につとめた。

西側並びに北側の断面で上層を観察すると、1層（暗褐色土+茶褐色土+礫+コンクリート+瓦砾の交じり合った暗茶褐色土層）、2層（暗褐色土ベースに黄褐色土、炭粒、微細石粒を混入する暗褐色土層。旧水田耕作土）、3層（鉄分の沈着した黄茶褐色土ベースに、暗褐色土、白色粒を含む黄茶褐色土層。旧水田床土）、4層（黒褐色土ベースに、褐色土、茶褐色土、炭化粒、橙褐～赤褐色粒、若干の小石を含む黒褐色土層）、5層（黒褐色土ベースに褐色土を含むやや砂っぽい黒褐色土層）の層位で堆積がみられた。1・2・3層は旧耕作土と庭土や廃土の部分で、4・5層が遺物包含層となる。5層下は砂っぽくなる。



第2図 山影遺跡調査位置図 (1/2,500-1/200)



第3図 山影遺跡遺物分布平・断面(遺物点見通し・断面土層)図 (1/40)

#### IV 遺構と遺物

1 調 整

今回の調査によって遺構は発見されなかった。これは調査面積が狭小であったことが一因として考えられるが、遺跡のなかのわずかな一部分の調査であり、遺物の出土からすると周辺地に遺構が埋没している可能性は大である。

2 遺物

589点という数の取り上げを行なった。出土遺物は炭10点と土器等の破片であったが、なかには何点かまとめてあげたものや遺物ではなかったものもあり、遺物総数は641点であり、ほかに試掘表採品が4点であった。このうち図化したものは46点である。概要は以下の遺物観察表のとおりである。時代的には縄文時代中期、縄文時代晚期、弥生時代後期、奈良・平安時代、中世と多岐にわたっている。なお、図化した遺物の図版の番号は取り上げの番号をそのまま採用している。

山影遺跡出土遺物觀察表

品目名	種類	頭形	前脚	天井式(底面)或S字式	真面目	後脚	尾	帶	備考
81. 等 金 土蜘蛛	不	體形	1.6	2.2-2.6	0.9	1.6	1.6	白色帶	腹面有黑色斑
82. 等 金 土蜘蛛	不	休伯	2.6	1.2-2.6	0.9	1.6	1.6	白色帶	黑色
83. 等 金 土蜘蛛	不	休伯	2.4	2.8-3.4	0.9	1.6	1.6	白色帶	黑色
84. 等 金 土蜘蛛	定	頭形	1.8	2.6-3.7	4.9	1.8	1.8	三色斑:淺、黃色斑	テテ
85. 等 金 土蜘蛛	不	休伯	2.4	2.6-3.4	1.0	1.6	1.6	白色斑	黑色
86. 等 金 土蜘蛛	不	休伯	1.6	1.8-2.0	2.4	1.6	1.6	白色斑	黑色
87. 等 金 土蜘蛛	口呼吸	2.5	2.5-3.0	2.5	1.6	1.6	白色斑	黑色	
88. 等 金 土蜘蛛	不	休伯	1.0	1.8-2.0	0.9	1.6	1.6	白色斑	黑色
89. 等 金 土蜘蛛	休伯	1.6	1.8-2.0	0.9	1.6	1.6	白色斑	黑色	
90. 等 金 土蜘蛛	休伯	1.7	1.7-2.7	2.6	1.6	1.6	白色斑	黑色	
91. 等 金 土蜘蛛	休伯	1.1	2.4-3.7	2.3	1.6	1.6	白色斑	黑色	
92. 等 金 土蜘蛛	休伯	1.6	2.4-3.4	2.3	1.6	1.6	白色斑	黑色	
93. 等 金 土蜘蛛	休伯	1.9	2.7-3.6	3.5	1.6	1.6	白色斑	黑色	
94. 等 金 土蜘蛛	休伯	1.5	2.1-2.6	3.2	1.6	1.6	白色斑	黑色	
95. 等 金 土蜘蛛	休伯	2.3	1.6-2.6	3.7	1.6	1.6	白色斑	黑色	
96. 等 金 土蜘蛛	休伯	1.6	2.7-3.7	3.5	1.6	1.6	白色斑	黑色	
97. 等 金 土蜘蛛	休伯	1.6	2.7-3.7	3.5	1.6	1.6	白色斑	黑色	
98. 等 金 土蜘蛛	休伯	2.6	3.3-3.6	3.5	1.6	1.6	白色斑	黑色	
99. 等 金 土蜘蛛	休伯	2.2	2.0-2.7	3.7	1.6	1.6	白色斑	黑色	
100. 等 金 土蜘蛛	休伯	2.2	1.1-1.7	2.9	1.6	1.6	白色斑	黑色	
101. 等 金 土蜘蛛	休伯	2.2	1.1-1.7	2.9	1.6	1.6	白色斑	黑色	
102. 等 金 土蜘蛛	休伯	1.3	1.2-2.4	1.1	1.6	1.6	白色斑	黑色	
103. 等 金 土蜘蛛	休伯	2.2	2.2-3.9	2.7	1.6	1.6	白色斑	黑色	
104. 等 金 土蜘蛛	休伯	1.6	1.6-2.6	2.7	1.6	1.6	白色斑	黑色	
105. 等 金 土蜘蛛	休伯	1.6	2.2-2.7	3.4	1.6	1.6	白色斑	黑色	
106. 等 金 土蜘蛛	休伯	1.2	2.3-2.4	2	1.6	1.6	白色斑	黑色	
107. 等 金 土蜘蛛	休伯	1.1	2.0-2.8	6.8	1.6	1.6	白色斑	黑色	
108. 等 金 土蜘蛛	休伯	1.6	2.3-3.6	6.8	1.6	1.6	白色斑	黑色	
109. 等 金 土蜘蛛	休伯	2.2	1.5-2.5	7.2	1.6	1.6	白色斑	黑色	
110. 等 金 土蜘蛛	休伯	2.2	1.5-2.5	7.2	1.6	1.6	白色斑	黑色	
111. 等 金 土蜘蛛	休伯	1.6	1.6-2.5	7.2	1.6	1.6	白色斑	黑色	
112. 等 金 土蜘蛛	休伯	1.6	1.6-2.5	7.2	1.6	1.6	白色斑	黑色	
113. 等 金 土蜘蛛	休伯	1.6	1.7-2.7	3.4	1.6	1.6	白色斑	黑色	
114. 等 金 土蜘蛛	休伯	2.0	1.6-1.8	4	1.6	1.6	白色斑	黑色	
115. 等 金 土蜘蛛	休伯	1.6	1.6-2.6	5.8	1.6	1.6	白色斑	黑色	
116. 等 金 土蜘蛛	休伯	1.6	2.0-2.6	5.8	1.6	1.6	白色斑	黑色	
117. 等 金 土蜘蛛	休伯	2.0	2.0-3.4	5.8	1.6	1.6	白色斑	黑色	
118. 等 金 土蜘蛛	休伯	1.5	1.6-2.5	1.4	1.6	1.6	白色斑	黑色	
119. 等 金 土蜘蛛	休伯	1.6	1.6-2.4	1.4	1.6	1.6	白色斑	黑色	
120. 等 金 土蜘蛛	休伯	1.6	2.0-2.4	1.8	1.6	1.6	白色斑	黑色	
121. 等 金 土蜘蛛	休伯	1.6	1.6-2.6	2.1	1.6	1.6	白色斑	黑色	
122. 等 金 土蜘蛛	休伯	1.6	2.0-2.4	2.1	1.6	1.6	白色斑	黑色	
123. 等 金 土蜘蛛	休伯	1.6	1.6-2.6	2.1	1.6	1.6	白色斑	黑色	
124. 等 金 土蜘蛛	休伯	0.9	1.5-2.4	1.1	1.6	1.6	白色斑	黑色	
125. 等 金 土蜘蛛	休伯	1.3	1.4-1.9	0.9	1.6	1.6	白色斑	黑色	
126. 等 金 土蜘蛛	休伯	1.4	2.5-3.4	0.7	1.6	1.6	白色斑	黑色	
127. 等 金 土蜘蛛	休伯	2.0	2.0-2.6	0.7	1.6	1.6	白色斑	黑色	
128. 等 金 土蜘蛛	休伯	2.0	2.0-2.6	0.7	1.6	1.6	白色斑	黑色	
129. 等 金 土蜘蛛	休伯	0.8	1.0-1.6	0.6	1.6	1.6	白色斑	黑色	
130. 等 金 土蜘蛛	休伯	1.0	1.2-2.4	0.7	1.6	1.6	白色斑	黑色	
131. 等 金 土蜘蛛	休伯	1.6	2.7-3.9	4.5	1.6	1.6	白色斑	黑色	
132. 等 金 土蜘蛛	休伯	2.9	2.1-2.4	3.5	1.6	1.6	白色斑	黑色	
133. 等 金 土蜘蛛	休伯	3.4	2.0-2.6	3.5	1.6	1.6	白色斑	黑色	
134. 等 金 土蜘蛛	休伯	2.0	2.0-2.6	3.5	1.6	1.6	白色斑	黑色	
135. 等 金 土蜘蛛	休伯	0.8	1.0-1.6	0.6	1.6	1.6	白色斑	黑色	
136. 等 金 土蜘蛛	休伯	1.2	1.2-2.4	0.6	1.6	1.6	白色斑	黑色	
137. 等 金 土蜘蛛	休伯	1.2	2.4-2.9	0.6	1.6	1.6	白色斑	黑色	
138. 等 金 土蜘蛛	休伯	1.2	1.6-2.6	0.6	1.6	1.6	白色斑	黑色	
139. 等 金 土蜘蛛	休伯	1.2	1.6-2.6	0.5	1.6	1.6	白色斑	黑色	
140. 等 金 土蜘蛛	休伯	1.2	2.1-2.4	0.5	1.6	1.6	白色斑	黑色	
141. 等 金 土蜘蛛	休伯	1.6	2.2-2.7	0.5	1.6	1.6	白色斑	黑色	
142. 等 金 土蜘蛛	休伯	3.2	2.2-2.2	0.5	1.6	1.6	白色斑	黑色	
143. 等 金 土蜘蛛	休伯	3.6	2.2-2.2	0.5	1.6	1.6	白色斑	黑色	
144. 等 金 土蜘蛛	休伯	3.9	3.7-4.9	10.2	1.6	1.6	白色斑	黑色	
145. 等 金 土蜘蛛	休伯	2.2	2.0-2.4	10.2	1.6	1.6	白色斑	黑色	
146. 等 金 土蜘蛛	休伯	1.6	1.6-2.4	10.2	1.6	1.6	白色斑	黑色	
147. (1) 等 金 土蜘蛛	休伯	1.5	1.5-1.9	1	1.6	1.6	白色斑	黑色	
147. (2) 等 金 土蜘蛛	休伯	0.6	1.2-1.5	0.7	1.6	1.6	白色斑	黑色	
148. 等 金 土蜘蛛	休伯	1.0	1.2-1.5	0.8	1.6	1.6	白色斑	黑色	
149. 等 金 土蜘蛛	休伯	0.7	2.2-2.3	0.5	1.6	1.6	白色斑	黑色	
150. 等 金 土蜘蛛	休伯	1.5	1.5-1.9	2.4	1.6	1.6	白色斑	黑色	
151. 等 金 土蜘蛛	休伯	2.0	1.7-2.0	3.0	1.6	1.6	白色斑	黑色	
152. 等 金 土蜘蛛	休伯	2.1	2.0-2.5	3.0	1.6	1.6	白色斑	黑色	
153. 等 金 土蜘蛛	休伯	1.6	2.1-2.9	3.0	1.6	1.6	白色斑	黑色	
154. 等 金 土蜘蛛	休伯	1.2	1.2-2.4	3.1	1.6	1.6	白色斑	黑色	
155. 等 金 土蜘蛛	休伯	2.3	2.3-2.0	8	1.6	1.6	白色斑	黑色	
156. 等 金 土蜘蛛	休伯	2.8	2.4-2.9	8.6	1.6	1.6	白色斑	黑色	
157. 等 金 土蜘蛛	休伯	1.6	1.6-2.6	9.6	1.6	1.6	白色斑	黑色	
158. 等 金 土蜘蛛	休伯	1.6	1.6-2.6	1.5	1.6	1.6	白色斑	黑色	
159. 等 金 土蜘蛛	休伯	1.6	1.6-2.6	1.5	1.6	1.6	白色斑	黑色	
160. 等 金 土蜘蛛	休伯	1.6	1.6-2.6	1.5	1.6	1.6	白色斑	黑色	
161. 等 金 土蜘蛛	休伯	1.6	1.6-2.6	1.5	1.6	1.6	白色斑	黑色	
162. 等 金 土蜘蛛	休伯	2.8	2.6-2.6	4.4	1.6	1.6	白色斑	黑色	
163. 等 金 土蜘蛛	休伯	2.0	2.0-2.9	7.7	1.6	1.6	白色斑	黑色	
164. 等 金 土蜘蛛	休伯	2.0	2.3-2.7	4.6	1.6	1.6	白色斑	黑色	
165. 等 金 土蜘蛛	休伯	1.6	1.6-2.6	4.6	1.6	1.6	白色斑	黑色	
166. 等 金 土蜘蛛	休伯	2.0	2.0-2.5	7	1.6	1.6	白色斑	黑色	
167. 等 金 土蜘蛛	休伯	1.6	1.6-2.6	7	1.6	1.6	白色斑	黑色	
168. 等 金 土蜘蛛	休伯	2.2	1.6-2.0	4.6	1.6	1.6	白色斑	黑色	
169. 等 金 土蜘蛛	休伯	1.4	2.0-2.7	3.6	1.6	1.6	白色斑	黑色	
170. 等 金 土蜘蛛	休伯	2.0	2.0-2.6	2.6	1.6	1.6	白色斑	黑色	
171. 等 金 土蜘蛛	休伯	1.6	1.6-2.6	1.5	1.6	1.6	白色斑	黑色	
172. 等 金 土蜘蛛	休伯	1.2	2.4-2.5	3.6	1.6	1.6	白色斑	黑色	
173. 等 金 土蜘蛛	休伯	4.0	2.3-3.0	4.7	1.6	1.6	白色斑	黑色	
174. 等 金 土蜘蛛	休伯	1.6	1.6-2.6	4.7	1.6	1.6	白色斑	黑色	
175. 等 金 土蜘蛛	休伯	1.3	1.7-1.9	1.1	1.6	1.6	白色斑	黑色	
176. 等 金 土蜘蛛	休伯	1.6	1.6-2.6	1.4	1.6	1.6	白色斑	黑色	
177. 等 金 土蜘蛛	休伯	1.6	1.6-2.6	1.4	1.6	1.6	白色斑	黑色	
178. 等 金 土蜘蛛	休伯	1.5	2.5-2.6	2.2	1.6	1.6	白色斑	黑色	
179. 等 金 土蜘蛛	休伯	2.9	2.1-2.1	3.6	1.6	1.6	白色斑	黑色	
180. 等 金 土蜘蛛	休伯	2.0	2.0-2.6	3.6	1.6	1.6	白色斑	黑色	
181. 等 金 土蜘蛛	休伯	1.6	1.6-2.6	3.6	1.6	1.6	白色斑	黑色	
182. 等 金 土蜘蛛	休伯	1.4	2.3-2.6	3.6	1.6	1.6	白色斑	黑色	
183. 等 金 土蜘蛛	休伯	1.4	1.9-1.9	1.4	1.6	1.6	白色斑	黑色	
184. 等 金 土蜘蛛	休伯	1.6	2.0-2.6	1.4	1.6	1.6	白色斑	黑色	
185. 等 金 土蜘蛛	休伯	1.6	2.0-2.6	1.4	1.6	1.6	白色斑	黑色	
186. 等 金 土蜘蛛	休伯	1.6	1.6-1.9	1.12	1.6	1.6	白色斑	黑色	
187. 等 金 土蜘蛛	休伯	1.6	3.2-3.5	6.5	1.6	1.6	白色斑	黑色	
188. 等 金 土蜘蛛	休伯	1.6	2.0-2.5	7.9	1.6	1.6	白色斑	黑色	
189. 等 金 土蜘蛛	休伯	1.6	1.9-2.4	8.9	1.6	1.6	白色斑	黑色	
190. 等 金 土蜘蛛	休伯	1.6	2.1-2.6	9.2	1.6	1.6	白色斑	黑色	
191. 等 生 土蜘蛛	休伯	3.7	3.2-3.2	15.2	1.6	1.6	白色斑	黑色	
192. 等 生 土蜘蛛	休伯	2.7	2.9-2.9	15.9	1.6	1.6	白色斑	黑色	



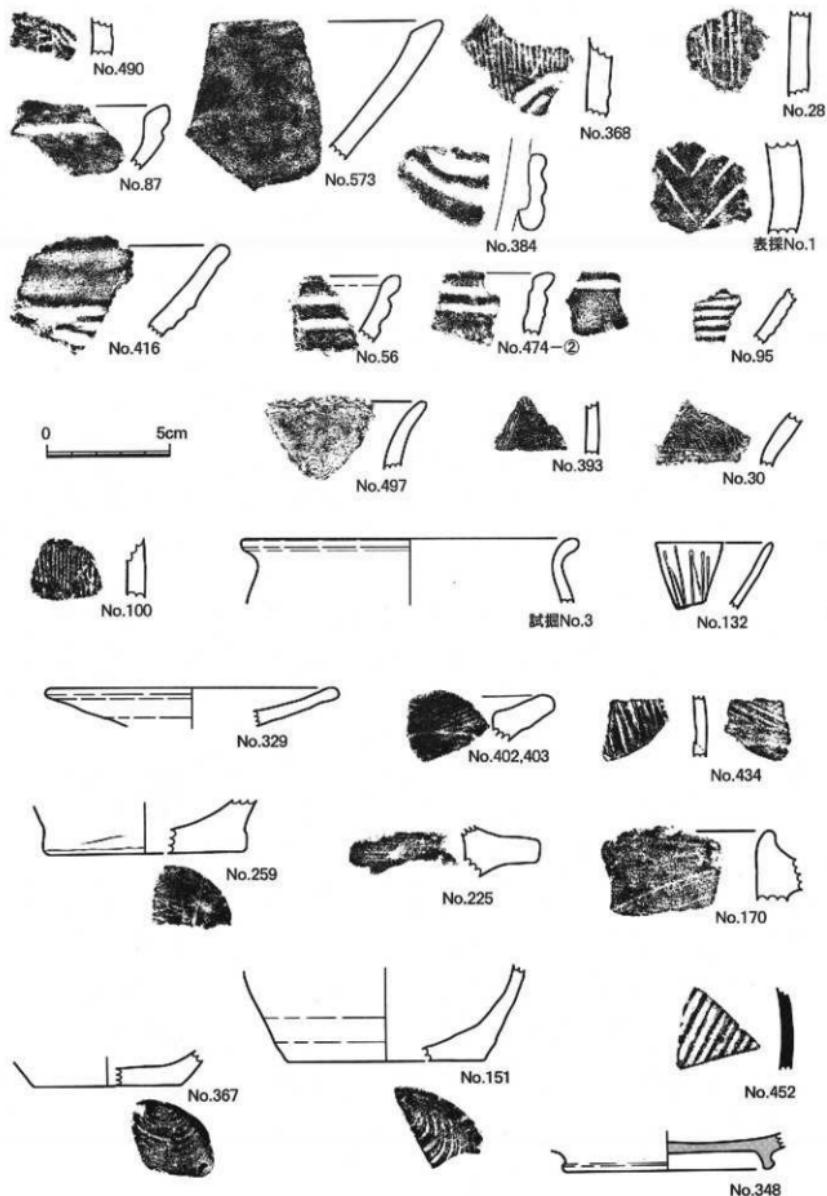




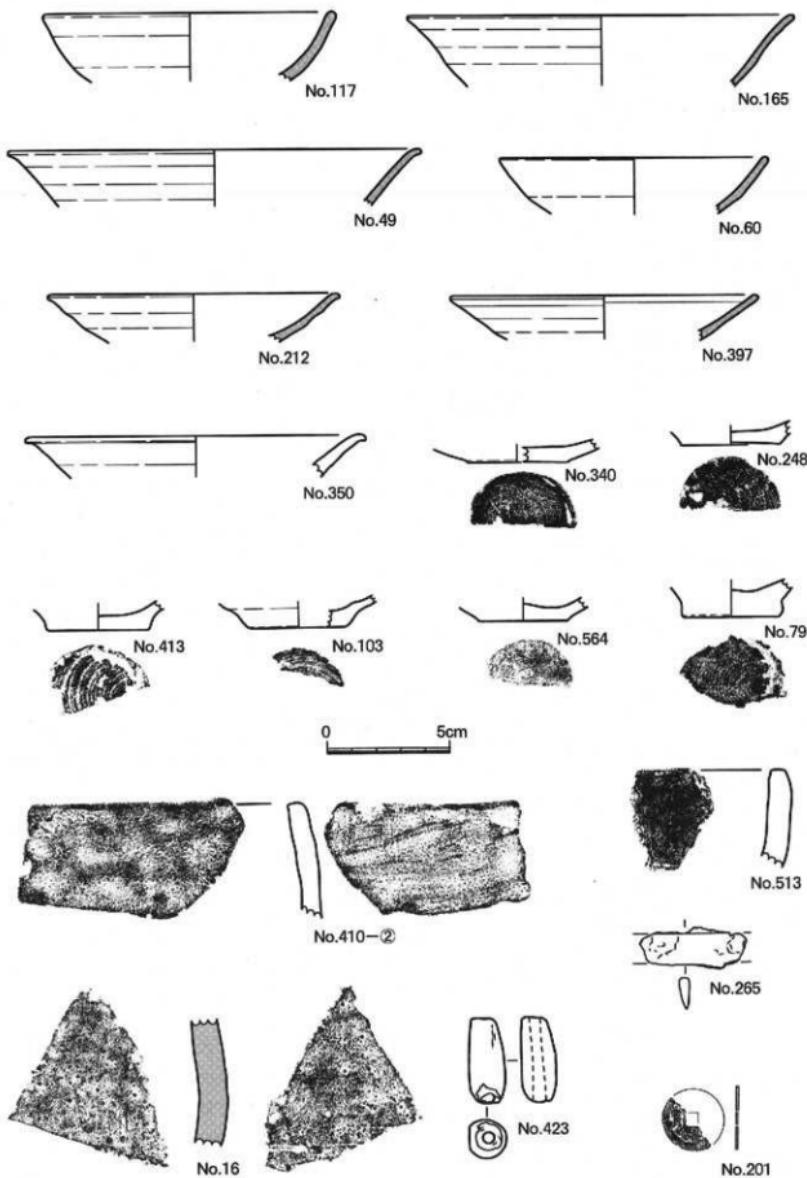
## Vまとめ

今回の山影跡の発掘調査は、約14m<sup>2</sup>という狭い面積ではあったが、遺構は確認されなかつもの600点を越える遺物の出土があった。その割合は、縄文時代3.5%・弥生時代11.4%・古墳時代2.2%・奈良時代0.5%・平安時代75.0%・中世1.6%・時期不明5.8%であり、縄文時代中期から中世という長期間にわたっており、平安時代の密度が高いがこの地に人々が永続的に生活を営んでいたことが判明した。

最後ではありますが、文化財保護の趣旨を理解していただき、発掘調査ならびに報告書作成に関して、多大なるご協力とご理解をいたいたい地権者の八巣邦久氏に感謝申し上げます。



第4図 山影遺跡出土遺物① (1/2)



第5図 山影遺跡出土遺物② (1/2)

# 写 真 図 版

図版 1



山影遺跡遠望



山影遺跡遠景



山影遺跡近景

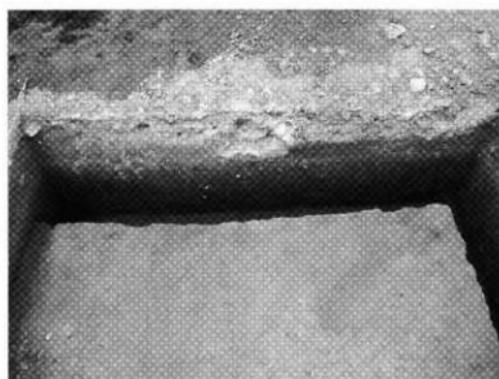
図版 2



山影遺跡発掘風景



山影遺跡遺物出土状況 1

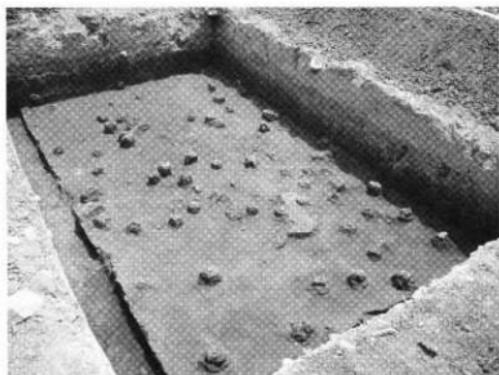


山影遺跡調査区西壁断面

図版 3



山影遺跡調査区北壁断面

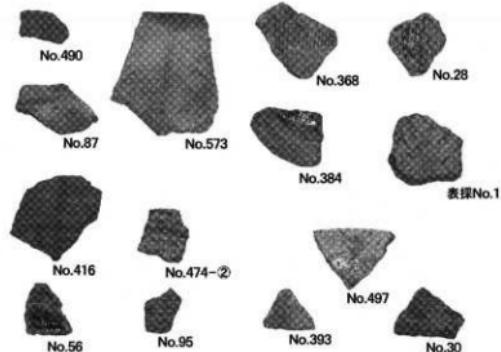


山影遺跡遺物出土状況 2

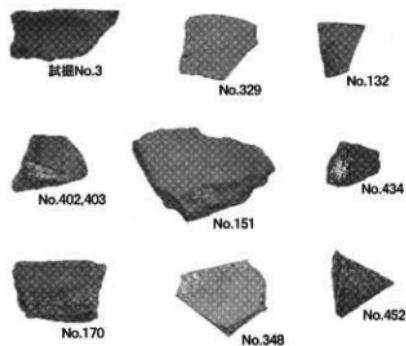


山影遺跡調査区全体

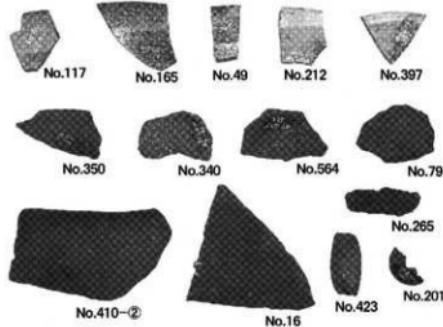
図版 4



山影遺跡出土遺物 1



山影遺跡出土遺物 2



山影遺跡出土遺物 3

## 報告書抄録

ふりがな	やまかげいせきに
書名	山影遺跡Ⅱ
副書名	集合住宅建築にともなう埋蔵文化財発掘調査報告書
シリーズ名・番号	一
編著者名	山下孝司
執筆者名	"
編集機関	韮崎市教育委員会・韮崎市遺跡調査会
発行機関	" "
発行年月日	平成20年3月31日
収録遺跡名	山影遺跡(やまかげいせき)
遺跡番号コード	一
遺跡所在地	韮崎市藤井町南下条691-3番地 (北緯35°43'16"・東経138°26'41")
市町村コード	192074
調査期間	平成19年5月7日～5月16日
調査面積	約14m <sup>2</sup>
調査原因	集合住宅建築
主な時代	縄文・弥生・古墳・奈良・平安・中世
主な遺構	一
主な遺物	土器・土師器・須恵器・灰釉陶器・土錐・刀子・古銭
特記事項	一

---

### 山影遺跡Ⅱ 韮崎市藤井町南下条691-3番地地点 集合住宅建築にともなう埋蔵文化財発掘調査報告書

発行日 平成20年(2008)3月31日

編集・発行 韮崎市教育委員会・韮崎市遺跡調査会

〒407-8501  
山梨県韮崎市水神1-3-1  
TEL 0551-22-1111(内266)

印刷 有限会社 タクト

---

